

## 厄内が危就職応援団 2021 学生モニターレポート

2019年10月

Vol.1

株式会社広報しえん/〒950-0912 新潟市中央区南笹口1-2-16新潟CDビル2F TEL/025-242-3555FAX/025-242-3660 E-mail/koho@4en.co.jp

### にいがた就職応援団を

http://www.niigata-job.ne.jp/

毎々格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

当社で募集した現3年生学生モニター(主に4年制大学)に、就職活動の状況についてヒアリングした結果のご報告です。

### 夏休み終了までの、主にインターンシップについての調査

#### 調査概要

- ·時期······2019年10月1日~2019年10月16日
- ・回答数・・・・・47名(県内在学生:20名、県外在学生:27名)
- ・回答方式・・・Webフォームによるアンケート

### 1. 夏休み終了までの活動状況について

	県内生(20名)	県外生(27名)	全体(47名)
自己分析をした	12人(60.0%)	16人(59.3%)	28人(59.6%)
業界・企業・仕事研究をした	11人(55.0%)	18人(66.7%)	29人(61.7%)
筆記試験対策の勉強をした	3人(15.0%)	8人(29.6%)	11人(23.4%)
志望業界を決めた	13人(65.0%)	14人(51.9%)	27人(57.4%)
志望職種を決めた	11人(55.0%)	13人(48.1%)	24人(51.1%)
大学の就職課やキャリアセンターに相談した	6人(30.0%)	9人(33.3%)	15人(31.9%)
大学主催のガイダンス・就職講座に出席した	18人(90.0%)	18人(66.7%)	36人(76.6%)
学外での就活準備・業界研究等のイベントに参加した	12人(60.0%)	20人(74.1%)	32人(68.1%)
インターンシップに参加した	19人(95.0%)	19人(70.4%)	38人(80.9%)
就職サイトに新規登録した	15人(75.0%)	23人(85.2%)	38人(80.9%)
就職サイトで企業情報を収集した	15人(75.0%)	24人(88.9%)	39人(83.0%)
気になる企業のHPをチェックした	15人(75.0%)	24人(88.9%)	39人(83.0%)

上記括弧内の数値は、各分類(新潟県内・県外および全員)における割合を示す。

## 2. 今年の夏休みに、インターンシップへ参加しましたか?

	県内生(20名)	県外生(27名)	全体(47名)	昨年同時期
はい	19人(95.0%)	19人(70.4%)	38人(80.9%)	64.1%
いいえ	1人(5.0%)	8人(29.6%)	9人(19.1%)	35.9%

## 2-1. 【Q2で「はい」と回答した人へ】何社のインターンシップに参加しましたか?

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)	昨年同時期
1社	13人(68.4%)	5人(26.3%)	18人(47.4%)	40.0%
2社	2人(10.5%)	1人(5.3%)	3人(7.9%)	26.0%
3社	2人(10.5%)	5人(26.3%)	7人(18.4%)	6.0%
4社	0人(0.0%)	4人(21.1%)	4人(10.5%)	8.0%
5社	1人(5.3%)	3人(15.8%)	4人(10.5%)	8.0%
6社	1人(5.3%)	0人(0.0%)	1人(2.6%)	4.0%
8社	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)	1

### 2-2. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 今年の夏休みの期間に参加したインターンシップの、受入れ企業の本社所在地と、 インターンシップの実施場所を教えて下さい。 (複数回答あり)

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)	昨年同時期
本社、実施場所共に新潟県内	11人(57.9%)	17人(89.5%)	28人(73.7%)	66.0%
本社、実施場所共に新潟県外	6人(31.6%)	13人(68.4%)	19人(50.0%)	48.0%
新潟県内に本社がある企業で、新潟県外の会場で参加	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	14.0%
新潟県外に本社がある企業で、新潟県内の会場で参加	4人(21.1%)	1人(5.3%)	5人(13.2%)	4.0%
その他	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)	0.0%

## 2-3. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 参加したインターンシップは、何日間のプログラムでしたか? (複数回答あり)

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)	昨年同時期
1日間	10人(52.6%)	14人(73.7%)	24人(63.2%)	60.0%
2日間	2人(10.5%)	8人(42.1%)	10人(26.3%)	32.0%
3~5日間	10人(52.6%)	8人(42.1%)	18人(47.4%)	42.0%
6~10日間	2人(10.5%)	2人(10.5%)	4人(10.5%)	12.0%
2週間~1ヶ月	1人(5.3%)	0人(0.0%)	1人(2.6%)	12.0%
1ヶ月以上	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	6.0%

## 2-4. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 参加したインターンシップで、印象に残っているプログラムを教えてください。

#### グループワーク(他3名)

グループワークが印象に残っている。一社目のインターンシップでは、うまく振る舞うことが出来なかったが、回を重ねるごとに自分なりの工夫ができたり、強みが分かり、印象に残っている。

### グループで行う、模擬営業

ボードゲームを通して配転教育の仕組みについて、知ることができた。

企業が提供しているあらゆるサービスを探すこと。これによって、今まで見つけられなかったサービスを知ることができた。

顧客の潜在的な問題を解決する為の物流ソリューションを提案するプログラムが、一番印象に残った。

銘柄選定とそのプレゼンテーション

観光情報収集

教わる技術

経営ゲーム

### 業務体験(他2名)

坪刈り調査

営業体験

接客

実際に介護の仕事を一緒にさせていただいた。

実験

異物分析

現場見学

実際に働いている姿を見れたこと。

分譲住宅を見学したこと。

先輩社員との座談会

接客スーパーバイザーによるマナー講座

模擬面接

# 2-5. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 参加したインターンシップを知ったきっかけは何ですか? (複数回答あり)

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)
就職情報サイト	12人(63.2%)	15人(78.9%)	27人(71.1%)
就職情報会社主催のイベント (インターンシップイベント、業界研究イベントなど)	5人(26.3%)	11人(57.9%)	16人(42.1%)
学校の就職課・キャリアセンターからの情報	5人(26.3%)	3人(15.8%)	8人(21.1%)
「新潟インターンシップ2019」	0人(0.0%)	5人(26.3%)	5人(13.2%)
ゼミ・研究室の先輩やOB・OG、指導教授	2人(10.5%)	1人(5.3%)	3人(7.9%)
各企業サイトのインターンシップページ	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)
友人	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)
部活・サークルの先輩やOB・OG	1人(5.3%)	0人(0.0%)	1人(2.6%)
家族·親戚	1人(5.3%)	0人(0.0%)	1人(2.6%)
企業からのDM(EメールDM含む)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)
その他	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)

## 2-6. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 インターンシップに参加しようと思った理由を教えてください。(複数回答あり)

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)	昨年同時期
その企業に興味があったから	12人(63.2%)	14人(73.7%)	26人(68.4%)	60.0%
その業界に興味があったから	10人(52.6%)	12人(63.2%)	22人(57.9%)	76.0%
就職活動に役立つと思ったため	9人(47.4%)	13人(68.4%)	22人(57.9%)	60.0%
自分自身が成長できると思ったから	4人(21.1%)	5人(26.3%)	9人(23.7%)	28.0%
就職活動解禁後、その企業の選考に有利になると思った	2人(10.5%)	5人(26.3%)	7人(18.4%)	6.0%
インターンシップのテーマ(プログラム)が面白そうだった	1人(5.3%)	5人(26.3%)	6人(15.8%)	14.0%
学校の単位を取得するため	2人(10.5%)	3人(15.8%)	5人(13.2%)	12.0%
内容問わずに、インターンシップというものに参加してみ	3人(15.8%)	1人(5.3%)	4人(10.5%)	28.0%
学校の就職課・キャリアセンターから勧められたので	3人(15.8%)	0人(0.0%)	3人(7.9%)	6.0%
周りの友人が参加すると聞いたから	1人(5.3%)	0人(0.0%)	1人(2.6%)	0.0%
その他	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)	4.0%

## 2-7. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 インターンシップへ参加して、受入れ企業への興味・関心は高まりましたか?

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)	昨年同時期
参加前・後に関わらず関心を持っている	13人(68.4%)	11人(57.9%)	24人(63.2%)	62.0%
参加前は関心が無かったが、参加後は関心を持った	6人(31.6%)	6人(31.6%)	12人(31.6%)	32.0%
参加前は関心があったが、参加後は関心が無くなった	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)	2.0%
参加前・後に関わらず関心が無い	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0.0%
その他	0人(0.0%)	1人(5.3%)	1人(2.6%)	2.0%

## 2-8. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 インターンシップに参加して良かったことは何ですか? (複数回答あり)

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)
企業研究ができた	12人(63.2%)	14人(73.7%)	26人(68.4%)
業界研究ができた	10人(52.6%)	14人(73.7%)	24人(63.2%)
他の学生と交流することができた	6人(31.6%)	10人(52.6%)	16人(42.1%)
実践的な仕事を経験することができた	4人(21.1%)	8人(42.1%)	12人(31.6%)
採用情報を知ることができた	5人(26.3%)	7人(36.8%)	12人(31.6%)
人事担当者と仲良くなった(おぼえてもらえた)	3人(15.8%)	7人(36.8%)	10人(26.3%)
自身の成長を感じられた	4人(21.1%)	4人(21.1%)	8人(21.1%)
自分の適性を知ることができた	1人(5.3%)	6人(31.6%)	7人(18.4%)
参加企業の選考を有利に進められる(られそう)	3人(15.8%)	3人(15.8%)	6人(15.8%)
選考を経験することができた	1人(5.3%)	3人(15.8%)	4人(10.5%)
尊敬できる社員に出会えた	2人(10.5%)	2人(10.5%)	4人(10.5%)
就職活動の自己PR等に使うことができる	2人(10.5%)	1人(5.3%)	3人(7.9%)
単位が取得できた	2人(10.5%)	0人(0.0%)	2人(5.3%)
内定を得た(採用直結)	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)
その他	0人(0.0%)	0人(0.0%)	0人(0.0%)

### 3. 【Q2で「はい」と回答した人へ】 今後、インターンシップに参加したいと考えていますか?

	県内生(19名)	県外生(19名)	全体(38名)
1日以内のプログラムに参加したい	6人(31.6%)	4人(21.1%)	10人(26.3%)
2~4日間のプログラムに参加したい	8人(42.1%)	11人(57.9%)	19人(50.0%)
5日以上のプログラムに参加したい	3人(15.8%)	2人(10.5%)	5人(13.2%)
参加したくない	2人(10.5%)	2人(10.5%)	4人(10.5%)

### 3-1. 【Q3で「参加したい」と回答した人へ】 インターンシップに参加したい理由を教えてください。

### 【県内生】

色々な企業を知っておきたいから。(他3名)

夏は業界について知るために、複数の業界のインターンシップに参加したが、今後は一つの業界内の複数の企業のインターンシップに参加して、比較をしたいから。

1日間だけでのインターンシップだったため。仕事内容を網羅した訳でなく、自分にどれだけ合ってるかなどをより知りたいため。

企業でどのような業務を行なっているのかを、実際に体験できるから。

企業研究につながるため。就職活動に有利に働くため。

その会社の社風を知れたり、より企業について詳しくなり、適性を知れるから。

もっと色んな業界を体験して、自分にはどんな業種が向いているのかを知りたい。

他の職種はどのような仕事をしているのか、具体的に間近 に見てみたいから。

インターネットで仕入れる情報には、限界があるから。

業界研究ができるから。

自己の成長を図るため。自分の将来像を明確に描くため。

自分の成長に繋がるから。

就活に生かしたい。

#### 【県外生】

もっと他の企業を知りたいから。(他2名)

今後、秋冬に行われるインターンシップは採用に直結したり、 企業を知る最後の機会なので参加したい。また、インターン シップで他大学の学生とのグループワークなどを通して、自 分の強みなども発見していきたい。

まだ志望業界や志望職種を決めかねているので、インターンシップを通じて自分の興味関心や適性のある分野を見極めたいから。

ネットだけでは、知る情報に限界があるから。

様々な業界を知り、自分の適性をもっと深く知りたいから。

様々な方向から、考えることができるから。

色んな企業を深く知りたい。

もっと多くの業界を知りたいから。

気に入る企業を調べたいから。

企業を深く知れるから。

企業や業界について、知ることができるから。

業界研究のため。

経験として良かったから。

自分自身の成長・自己研究のため。

長期のものには参加していないから。

### 3-2. 【Q3で「参加したい」と回答した人へ】 今後、どの時期にインターンシップへ参加したいですか?

	県内生(17名)	県外生(17名)	全体(34名)
2019年10月頃	1人(5.9%)	1人(5.9%)	2人(5.9%)
2019年11月頃	4人(23.5%)	6人(35.3%)	10人(29.4%)
2019年12月頃	5人(29.4%)	3人(17.6%)	8人(23.5%)
2020年1月頃	3人(17.6%)	2人(11.8%)	5人(14.7%)
2020年2月頃	3人(17.6%)	5人(29.4%)	8人(23.5%)
2020年3月以降	1人(5.9%)	0人(0.0%)	1人(2.9%)

### 4. 現在の心境について(自由記述)

#### 【県内生】

就職活動は色々大変で不安も多くありますが、避けて通ることができないので前向きに頑張っていきたいと思います。

何事も早め早めに準備して、就活を進めたい。

自分の希望職種に就けるかは、常に不安です。が、学外活動などの経験を生かして、就職活動を頑張りたいと思います。

何社かのインターンシップに参加したからこそ、インターン シップに参加していない企業にエントリーする場合、不利に なってしまわないかが不安。

夏休みにインターンシップに参加するだけでなく、自己分析 もやっておくべきだったと思う。 自分が何がしたいのか、大学のキャリアアドバイザーに相 談して決めていきたい。

公務員志望ですが、インターンシップを通して様々な職種の業務を知ることで将来に生かせることが多いと思うので、 自身の興味がある職種のインターンシップなどに参加したいと思います。

いつまでに内定を得るべきなのかわからない。

まだ準備が足りないと感じており、不安。

面接対策をどうすればいいか不安になっているが、精一杯 頑張りたい。

学業との両立。

### 【県外生】

10月と11月に自己分析、SPI試験対策を行い、12月までには県外就職か県内就職か決定していきたい。

Uターン就職するにあたり、金銭面とその時間が不安。

Uターン就職は必ずしたいです。そのため、新潟に帰る交通費半額支給が、結構厳しいです。

東京在住者が、新潟の企業研究をするのに限界を感じている。

長期インターンも参加してみたかったが、開催場所や費用 面で厳しいものがあった。志望がなかなか決まらず、この 先が不安。

エントリーシートがうまく書けない。

企業が学生本位で動いてもらえないと、信用できない。

研究と両立出来るように頑張る。

日程調整が難しい。

本当にやりたいことがまだ分からず、迷っています。

大学が始まり、授業に追われる中で就職活動が疎かになり、 他の学生と差をつけられてしまうのではないかと不安です。 また、内定までの企業の動きが早くなるとの情報もあり、い つまでにどの程度の準備や対策が必要なのか判断しかね ております。

自己分析のやり方がわからない。秋以降、どのように就活を進めていけばいいか分からない。就活中に、バイトを続けられるか不安。地元で就職したいが、自分の就職したい職業が地元にあるのか分からない。

頑張りたいです。